

平成27年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月10日

上場会社名 株式会社エーワン精密 上場取引所 東
 コード番号 6156 URL http://www.a-one-seimitsu.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 哲也 (TEL) 042-363-1039
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第2四半期の業績(平成26年7月1日～平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第2四半期	934	4.3	234	10.4	252	12.1	208	24.0
26年6月期第2四半期	896	0.3	212	6.8	224	5.6	168	30.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年6月期第2四半期	139.02		—					
26年6月期第2四半期	112.08		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年6月期第2四半期	8,415	7,698	91.5
26年6月期	8,196	7,531	91.9

(参考) 自己資本 27年6月期第2四半期 7,698百万円 26年6月期 7,531百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	66.00	66.00
27年6月期	—	0.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,950	7.0	548	25.0	570	23.4	355	11.4	236.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年6月期2Q	1,500,000株	26年6月期	1,500,000株
27年6月期2Q	237株	26年6月期	237株
27年6月期2Q	1,499,763株	26年6月期2Q	1,499,892株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費では弱さも見られたものの製造業全般に関しては堅調に推移しました。消費増税後、個人消費は弱含みで推移しましたが製造業においては為替が一時に比較して円安水準で安定し、大手製造業中心に業績回復傾向が継続して堅調な動きとなりました。高機能材料や高機能コア部品など競争力の高い分野での国内企業の生産は高水準を維持し、多品種・少量生産、高付加価値品の生産は好調な状況で推移しました。国内製造業の設備投資も回復傾向を示し大手企業の業績回復、円安による生産体制の見直し、国内老朽設備の更新、多品種小ロット生産対応設備新設、省力化対応、設備投資補助金などの要因で設備投資が増加基調となりました。従来に比較してエネルギーコストが低下傾向となっており、世界的に見ても高いエネルギーコスト負担を強いられてきた国内製造業にとってはプラスとなってきました。

海外においては米国が好調な個人消費が牽引役となって堅調な景気状況を維持しています。欧州はギリシャの財政問題が再燃してきており今のところ冷静な対応で現実的な着地点を模索し、急速な景気悪化はないにしても景気減速傾向を示しております。中国に関しては高い経済成長率が鈍化してきています。労働市場も人件費の上昇等により世界の生産拠点としての役割が徐々に薄れ、周辺の新興国への製造拠点分散が見られます。ベトナムにスマートフォンのEMS拠点が増加するなど日本の工作機械出荷が急速に増加するなどの変化が見られました。

このような状況のなかコレットチャック部門では、10月の下期に入り機械稼働率が堅調に推移したことや設備投資補助金により新規設備が増加したことなどでコレットチャックの新規の調達、補充などで緩やかながら受注増の傾向を示しました。複雑加工が主体の国内加工用にセミオーダー品のコレットチャックの受注は堅調に推移しました。この結果、当セグメントの第2四半期累計期間の売上高は641,432千円（前年同期比4.6%増）、セグメント利益は319,167千円（前年同期比9.6%増）となりました。

切削工具部門では、設備・治具などの単品加工用の市販刃ものの再研磨と量産品加工用の市販刃もの、特殊刃ものともに堅調な受注となりました。この結果、当セグメントの第2四半期累計期間の売上高は273,446千円（前年同期比3.8%増）、セグメント利益は67,881千円（前年同期比16.9%増）となりました。

自動旋盤用カム部門では、カム式自動旋盤で加工する量産部品加工が横ばいだったため当社の受注はほぼ前年並みとなりました。この結果、当セグメントの第2四半期累計期間の売上高は19,464千円（前年同期比1.8%増）、セグメント利益は7,846千円（前年同期比3.7%増）となりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は934,344千円（前年同期比4.3%増）、営業利益は234,421千円（前年同期比10.4%増）、経常利益は252,033千円（前年同期比12.1%増）、四半期純利益は208,509千円（前年同期比24.0%増）となりました。

セグメント別の売上は、以下のとおりであります。

(%表示は対前年同期比)

事業部門別	期別		第24期 第2四半期		第25期 第2四半期		第24期	
	(自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)		(自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)		(自 平成25年7月1日 至 平成26年6月30日)			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
コレットチャック部門	613	(100.1)	641	(104.6)	1,248	(106.1)		
切削工具部門	263	(101.2)	273	(103.8)	530	(103.2)		
自動旋盤用カム部門	19	(96.2)	19	(101.8)	43	(112.0)		
合計	896	(100.3)	934	(104.3)	1,823	(105.4)		

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、5,277,522千円(前事業年度末は5,018,617千円)となり258,905千円の増加となりました。これは、受取手形及び売掛金が30,064千円、仕掛品が3,510千円、原材料が1,615千円減少しましたが、現金及び預金が295,312千円増加したこと等によるものであります。

また当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,137,719千円(前事業年度末は3,178,048千円)となり40,329千円の減少となりました。これは、建物及び構築物が22,743千円、機械装置及び運搬具が8,104千円、投資有価証券が7,586千円減少したこと等によるものであります。

この結果、当第2四半期会計期間末における総資産は、8,415,241千円(前事業年度末は8,196,665千円)となりました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、262,200千円(前事業年度末は247,742千円)となり14,457千円の増加となりました。これは、未払法人税等が6,618千円、役員賞与引当金が5,054千円、買掛金が3,388千円減少しましたが、未払金が17,370千円、その他が12,147千円増加したこと等によるものであります。

また、当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、454,130千円(前事業年度末は417,419千円)となり36,711千円の増加となりました。これは、繰延税金負債が23,044千円、退職給付引当金が9,176千円、役員退職慰労引当金が4,490千円増加したことによるものであります。

この結果、当第2四半期会計期間末における負債合計は、716,330千円(前事業年度末は665,161千円)となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、7,698,911千円(前事業年度末は7,531,503千円)となり167,407千円の増加となりました。これは、利益剰余金が109,524千円、その他有価証券評価差額金が57,882千円増加したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度と比べ397,193千円増加し、805,620千円となりました。なお、当第2四半期累計期間末におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、310,906千円の増加(前年同四半期は212,690千円の増加)となりました。これは法人税等の支払額が117,470千円、投資有価証券売却益59,506千円がりましたが、税引前四半期純利益が311,620千円、減価償却費が104,274千円、売上債権の減少額が30,064千円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、186,817千円の増加(前年同四半期は402,496千円の減少)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が71,547千円、投資有価証券の取得による支出が4,191千円ありましたが、投資有価証券の売却による収入が160,335千円、定期預金の減少額が101,881千円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、100,531千円の減少(前年同四半期は97,943千円の減少)となりました。これは、配当金の支払額が98,780千円あったこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、平成26年8月12日発表の業績予想どおりとなる見込みであります。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,376,168	4,671,481
受取手形及び売掛金	415,574	385,510
製品	3,350	3,591
原材料	29,208	27,592
仕掛品	170,985	167,474
繰延税金資産	24,473	24,156
その他	1,159	726
貸倒引当金	△2,303	△3,010
流動資産合計	5,018,617	5,277,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	601,760	579,016
機械装置及び運搬具(純額)	611,751	603,646
土地	319,337	319,337
その他(純額)	4,601	3,820
有形固定資産合計	1,537,450	1,505,820
無形固定資産	7,968	6,870
投資その他の資産		
投資有価証券	1,632,509	1,624,922
その他	655	580
貸倒引当金	△534	△475
投資その他の資産合計	1,632,629	1,625,028
固定資産合計	3,178,048	3,137,719
資産合計	8,196,665	8,415,241
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,420	13,032
未払金	73,775	91,145
未払法人税等	118,743	112,125
役員賞与引当金	11,000	5,946
その他	27,803	39,951
流動負債合計	247,742	262,200
固定負債		
退職給付引当金	344,160	353,336
役員退職慰労引当金	61,730	66,220
繰延税金負債	11,528	34,573
固定負債合計	417,419	454,130
負債合計	665,161	716,330

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	292,500	292,500
資本剰余金	337,400	337,400
利益剰余金	6,739,616	6,849,140
自己株式	△686	△686
株主資本合計	7,368,830	7,478,354
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	162,673	220,556
評価・換算差額等合計	162,673	220,556
純資産合計	7,531,503	7,698,911
負債純資産合計	8,196,665	8,415,241

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
売上高	896,064	934,344
売上原価	543,981	542,880
売上総利益	352,083	391,464
販売費及び一般管理費	139,737	157,042
営業利益	212,345	234,421
営業外収益		
受取利息	529	657
有価証券利息	251	6,251
受取配当金	8,785	10,394
その他	2,993	2,059
営業外収益合計	12,559	19,362
営業外費用		
自己株式取得費用	—	1,751
営業外費用合計	—	1,751
経常利益	224,904	252,033
特別利益		
固定資産売却益	—	79
投資有価証券売却益	46,016	59,506
特別利益合計	46,016	59,586
特別損失		
有形固定資産売却損	72	—
有形固定資産除却損	292	—
特別損失合計	364	—
税引前四半期純利益	270,556	311,620
法人税、住民税及び事業税	111,700	110,917
法人税等調整額	△9,255	△7,805
法人税等合計	102,444	103,111
四半期純利益	168,111	208,509

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	270,556	311,620
減価償却費	117,406	104,274
長期前払費用償却額	15	15
有形固定資産売却損益(△は益)	72	△79
有形固定資産除却損	292	—
自己株式取得費用	—	1,751
投資有価証券売却損益(△は益)	△46,016	△59,506
貸倒引当金の増減額(△は減少)	716	647
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,810	△5,054
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,203	9,176
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,490	4,490
受取利息及び受取配当金	△9,565	△17,303
売上債権の増減額(△は増加)	△29,663	30,064
たな卸資産の増減額(△は増加)	12,144	4,885
仕入債務の増減額(△は減少)	528	△3,388
未払金の増減額(△は減少)	△4,465	17,166
その他	4,309	12,142
小計	329,213	410,900
利息及び配当金の受取額	9,737	17,476
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△126,260	△117,470
営業活動によるキャッシュ・フロー	212,690	310,906
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△450,542	101,881
投資有価証券の取得による支出	△3,407	△4,191
投資有価証券の売却による収入	149,747	160,335
有形固定資産の取得による支出	△98,641	△71,547
有形固定資産の売却による収入	77	80
貸付金の回収による収入	270	260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△402,496	186,817
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△298	△1,751
配当金の支払額	△97,645	△98,780
財務活動によるキャッシュ・フロー	△97,943	△100,531
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△287,748	397,193
現金及び現金同等物の期首残高	570,602	408,427
現金及び現金同等物の四半期末残高	282,853	805,620

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第2四半期累計期間(自平成25年7月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期損益計 算書計上額 (注)2
	コレット チャック部門	切削工具部門	自動旋盤用 カム部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	613,410	263,534	19,119	896,064	—	896,064
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	613,410	263,534	19,119	896,064	—	896,064
セグメント利益	291,097	58,074	7,564	356,736	△144,391	212,345

(注)1 セグメント利益の調整額は、製造部門共通費△4,653千円と主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当第2四半期累計期間(自平成26年7月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期損益計 算書計上額 (注)2
	コレット チャック部門	切削工具部門	自動旋盤用 カム部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	641,432	273,446	19,464	934,344	—	934,344
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	641,432	273,446	19,464	934,344	—	934,344
セグメント利益	319,167	67,881	7,846	394,896	△160,474	234,421

(注)1 セグメント利益の調整額は、製造部門共通費△3,431千円と主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

自己株式の取得及び自己株式の公開買付け

当社は、平成26年12月18日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議し、自己株式の公開買付けを以下のとおり実施いたしました。

(1) 取締役会決議の内容

- | | |
|-------------|----------------|
| ① 取得する株式の種類 | 普通株式 |
| ② 取得する株式の総数 | 350,100株 (上限) |
| ③ 取得価額の総額 | 980,280千円 (上限) |

(注)上記金額には、公開買付代理人に支払う手数料その他諸経費は含まれておりません。

- | | |
|----------|---------------------------|
| ④ 取得する期間 | 平成26年12月19日から平成27年2月28日まで |
|----------|---------------------------|

(2) 公開買付けの概要

- | | |
|--------------|-------------|
| ① 買付け予定数 | 350,000株 |
| ② 買付け等の価格 | 1株につき2,800円 |
| ③ 買付け等に要する資金 | 1,008,000千円 |

(注)上記金額には、買付手数料及びその他諸費用の見積額を含んでおります。

- | | |
|-----------|---------------------------|
| ④ 公開買付け期間 | 平成26年12月19日から平成27年1月26日まで |
|-----------|---------------------------|

(3) 公開買付けの結果

- | | |
|-------------|-----------|
| ① 応募株式等の総数 | 300,000株 |
| ② 取得した株式の種類 | 普通株式 |
| ③ 取得した株式の総数 | 300,000株 |
| ④ 取得価額の総額 | 840,000千円 |

(注)上記金額には、公開買付代理人に支払う手数料その他諸経費は含まれておりません。

- | | |
|----------|------------|
| ⑤ 決済の開始日 | 平成27年2月18日 |
|----------|------------|